

「これからのまちづくり協議会」検討会として、3回にわたり3本柱について話し合いを進めました。現在できていること（成果評価）、これから取り組まなければならないこと（課題）を整理することで、まちづくり協議会に必要なもの（支援の方向性）と取り組むべきこと（目標）が見えてきました。

第1～3回のワークショップまとめ

第3回

3本柱	①活動実施体制
目 標	まちづくり協議会の基盤を強化する。
支 援 の 方 向 性	<ul style="list-style-type: none"> ・まちづくり協議会運営に関する財政支援 ・活動をサポートする事務局体制に向けた人的支援 ・わかりやすい会計事務に関する支援

②ひとづくり
まちづくり協議会の活動に関わる人を増やす。
<ul style="list-style-type: none"> ・若者世代が関わりやすくする環境づくり ・アクティブシニア層が関わりやすくする環境づくり ・世代間交流の場づくりの支援

③活動の場・連携
様々なつながりをつくる。
<ul style="list-style-type: none"> ・地区内連携と地区間連携を深めるための支援 ・NPO や企業の取組との連携を深めるための支援 ・効果的な情報共有・情報発信のための IT 技術の活用に向けた支援

第2回

課 題	総務部門の活性化	【提案アイデア】
		<p>会長をサポート、会計担当、庶務、スポークスマン 年間行事予定表、予算管理、広報誌、記録 ←パソコン活用</p>
成 果 評 価	第1回	【理 想】
		<ul style="list-style-type: none"> ・事務局体制の整備 ・全てを俯瞰、調整役、全体のコーディネーター、総括 ・活動の見直し、再編成、連絡係
成 果 評 価	第1回	【困っていること】
		<ul style="list-style-type: none"> ・まちづくり協議会の体制整備が必要 ・先を見通すこと ・総務部門はない ・位置付け、仕事の範囲が不明確 ・まちづくりセンターに頼っている ・資金がない ・担い手の負担、偏り？ ・話し合いが足りない

課 題	継続性のある活動に向けた円滑な役員引継ぎ方法	【提案アイデア】
		<p>人材育成、魅力づくり、理解促進、有償化 任期の複数年化、交代時期をずらす、ローテーション、 経験者が残るように活動しながら引き継ぎ 引き継ぎ書、マニュアル化、データ化 定年制、役員を増員、OBの活用、 ボランティア、小・中学生の協力 まちづくりセンター職員、地区担当班の活用</p>
成 果 評 価	第1回	【理 想】
		<ul style="list-style-type: none"> ・多世代による活動、誰がやってもできる組織体制 ・自分から手をあげてくれること、人脈、人材 ・若い人でもやりやすいように ・地域活動への理解を深め、横の広がり
成 果 評 価	第1回	【困っていること】
		<ul style="list-style-type: none"> ・役員になりたい人がいない …たいへんという …イメージが先行 …業務の負担大きい ・任期が1年交代 ・決め方がバラバラ ・掛け持ち ・長期、短期それぞれのメリットとデメリット

課 題	部会の活性化と情報共有方法	【提案アイデア】
		<p>会議で、パソコン活用・新聞発行・立て看板をつくる 人材発掘の場に資格や専門家、若い層の人材を登用 会議を行う各団体の報告会、各団体の総会の集約 副会長を担当制に 事業を見直す、部会で予算管理、部会で事業案を作成 具体的なテーマを持ってやる 行事に合わせた形に部会を再編成 イベントを通じた部の交流</p>
成 果 評 価	第1回	【理 想】
		<ul style="list-style-type: none"> ・交流 ・やる気 ・お互いを知り合う ・多くの人が関わり、連携 ・課題や反省点、責任が共有できるように
成 果 評 価	第1回	【困っていること】
		<ul style="list-style-type: none"> ・情報を流す手段がない ・団体の詳細の情報が共有化されていない ・活動がマンネリ化 ・行事が多い予算がない ・部会間の温度差 ・部会が動いていない ・部会レベルまで意識を高めることができない ・部のまとめりか、行事（仕事）か ・部会開催の場所がない

成 果 評 価	第1回	1) まちづくり協議会の設立、運営
		<ul style="list-style-type: none"> ・地区としてのまとまりがつくられている ・部会活動によるネットワークの構築 ・新しい団体の加入による広がり ・団体間の協力による行事運営が進む ・組織づくりを機に活動の継続性にむけた役員選出の改善をした
成 果 評 価	第1回	2) まちづくり行動計画づくり
		<ul style="list-style-type: none"> ・計画づくりの効果 ・目標の確認 …見直しの機会 …団体同士の交流 …情報共有など ・部会による活動の変化 ・新たな活動が生まれた ・計画の実践による地区活動の充実を期待

成 果 評 価	第1回	1) 地区活動の担い手づくり
		<ul style="list-style-type: none"> ・各団体に委ねる、一本釣りなどで人材を確保している ・PTA 役員に参加 ・OBの活用など ・円滑な運営のための工夫：新たなポスト ・事務局体制 ・役員スキルアップ ・人材発掘 …会議の場や活動の場 …企業への働きかけ …子どもの参画 ・広報で活動や関わる人を知らせる
成 果 評 価	第1回	2) 地区担当班の関わり方
		<ul style="list-style-type: none"> ・行事への参加など積極的に関わっている ・まちづくりセンターとの関わりの方が強い地区もある ・市民としての参加 ・OBが地区活動に参加している ・地区活動への職員としての知識の提供などに期待

成 果 評 価	第1回	1) まちづくり協議会内での団体同士の連携
		<ul style="list-style-type: none"> ・部会活動や会議によって連携が深まっている。 ・活動への協力体制が進み、活動内容が充実した ・地区の一体感などが生まれた ・団体や人への相互理解などが活動の継続につながる
成 果 評 価	第1回	2) まちづくり協議会と市民活動団体等とのつながり、他地区との連携
		<ul style="list-style-type: none"> ・祭りで地区間の連携がある ・地区やブロック研修会 ・他団体との連携 …環境、防災、健康、福祉などの活動 …バザーなどの行事 …学校、商店街、企業、施設などとの連携

